

三菱財団社会福祉事業並びに研究助成応募要領

1. 助成の対象

①事業・研究の内容

- イ. 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）。
- ロ. 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人いずれも可）。

- 〈注〉 1 ここでの“開拓・実験性”とは、新たな視点に基づき展開される社会的意義のある事業ないし研究で、類似例への適用や普遍化の可能性につながるもの、等を想定しています。
内容上は特に具体性のあるものに限定されますが、福祉現場における、“地域性、個別性”の高い活動あるいは“実践的、草の根的”活動に基づくものも、具体的な成果が期待でき、他の地域等への発展・普及の可能性のあるものは、充分評価されます。
- 2 外部委託が著しく、研究者・事業者の主体性が損なわれるような研究・事業は、助成対象となりません。
 - 3 “調査”については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。

②申込者の資格一般

- イ. 日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有するもの（国籍等は不問）。
- ロ. 営利目的の企業等並びにその関係者は対象外。
- ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。

2. 助成の概要

①助成金額

総額約 7 千万円を予定。1 件宛の金額は特に定めない。

②助成金使途

「開拓的・実験的事業ないし研究」を基軸とした下記資金。

- イ. 調査研究費
- ロ. 施設費（建設、設備）
- ハ. 施設以外の経費（職員研修費等を含む）

従って、単なる施設建設、設備・機器購入等のみを目的とした申込は対象外。

また、研究の実施者が所属する組織の間接経費・一般管理費等も助成の対象外となりますのでご留意下さい。

③助成期間

助成決定から1年を原則としますが、事情により2年間にわたる使用も認められます。
(2ヵ年度分の助成申込を一括査定し、助成金は2ヵ年で使用されることとなります。)

④選考協力等

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接、現地訪問等させて頂く事があります。また、面接等の際に修正意見等を申し上げることがありますので、お含みおき下さい。

⑤助成決定時の義務・条件

- イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂き、これにより事業・研究の経過あるいは完了報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談手続等の義務を負って頂く事になります。
- ロ. 事業・研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致します。
- ハ. 助成金贈呈式を平成25年9月に予定しております。贈呈式には助成決定者ご本人にご出席頂くこととなります。やむを得ぬ場合は代理出席を認めるケースもあります。

3. 選考方法・結果通知等

①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、平成25年6月開催予定の財団理事会において正式決定されます。

(選考委員)

大塚	義治	(委員長)	中村	耕三	
上野谷	加代子		三島	卓穂	
小林	和弘		中島	正治	(敬称略)

(専門委員)

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

②結果通知等

- イ. 結果は決定後直ちに申込者各位宛に書面で通知されます。なお「助成決定者一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか各種福祉関係広報資料(福祉新聞・社協ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ. 採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

4. 応募期間

平成24年12月18日(火)～平成25年1月15日(火)

(期間内に必着のこと)

5. 応募方法

① 「申込送付票」の作成

イ. 応募にあたっては、必ず本財団インターネットホームページ上で作成した「申込送付票」を印刷し、申込書一式に添付して下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

なお、「申込送付票」の作成だけでは助成の申し込みにはなりませんので、ご注意ください。応募には次項目以降の「助成申込書」の作成、送付が必須となります。

<「申込送付票」作成の手順>

イ. 本財団インターネットホームページ上の「助成について」より「社会福祉事業・研究助成」を選択します。

ロ. 画面に表示される「マイページを取得する」ボタンをクリックすると、メールアドレスの登録画面が表示されますので、応募される方のメールアドレスを入力するとともに、助成金種類欄から「社会福祉事業・研究助成」を選び、登録します。

ハ. 登録されたメールアドレスにマイページ登録用の URL がメールで届きますので、その URL にアクセスします。

ニ. パスワード設定画面が表示されますのでパスワードを入力、併せてパスワードを忘れた場合の秘密の質問・回答を登録します。

ホ. ログイン ID が自動発行され画面に表示されると共にメールにも届きますので、発行された ID とパスワードを使い、マイページにログインします。

ヘ. 基本情報の「編集」ボタンをクリックし、入力画面に進みます。

「代表研究者」「申込内容」「連絡責任者」の各項目を入力、確認画面で内容を確認の上、保存します。

ト. 入力確定したら「基本情報 Web 入力完了」ボタンを押します。

(入力内容のエラーチェックを行います。)

エラーが無ければ、「申込送付票」(PDF) を表示し、印刷の上、申込書一式

(5. ③ ロ.) に添付して、ご送付下さい。

なお、インターネットホームページでの「申込送付票」作成が難しい場合は、本財団事務局までご相談下さい。

② 「助成申込書」の作成

イ. “申込書の内容・書式” は、本財団インターネットホームページ上にて、“助成応募要領” と共に、12 月上旬以降、平成 25 年度分を掲載致しますので、これをご参照下さい。

ロ. “申込書用紙” は原則として、このインターネットホームページにて、Microsoft Word 書式、PDF 書式で示してあるものをダウンロードの上ご使用下さい。

- 上記の方法によらない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角 2 (A4 サイズ) 封筒に 140 円切手貼付」の上、郵送のご請求があれば用紙等お送り致します。
- ハ. 文字数に制限がある項目以外に入力文字制限はありませんが、印刷時に表示されないことがあります。必ず印刷プレビューもしくは印刷物で確認して下さい。
- ニ. 申込書用紙に直接記入される場合は、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

＜「助成申込書」記入上のご留意点＞

- イ. お申込の分野を、次の 17 項目 (A～Q) の中から 3 つ以内で選び、助成申込書 1 頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

A 乳児	I 地域・在宅支援
B 児童・青少年	J 世代間交流
C 高齢者	K 貧困・格差
D 身体障害	L 差別・排除
E 知的障害	M ジェンダー
F 精神障害	N アディクション
G 発達障害	O 国際協力
H 親子・家族	P 災害復旧・防災
	Q その他

- ロ. 申込者が「NPO (特定非営利活動法人)」の場合のみ、NPO法人の活動内容につき、次の 18 項目 (①～⑱) の中から該当項目を選び、助成申込書 1 頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

(複数記入可)

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ② 社会教育の推進を図る活動
- ③ まちづくりの推進を図る活動
- ④ 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑤ 環境の保全を図る活動
- ⑥ 災害救援活動
- ⑦ 地域安全活動
- ⑧ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- ⑨ 国際協力の活動
- ⑩ 男女共同参画社会の形成の推進を図る活動
- ⑪ 子どもの健全育成を図る活動
- ⑫ 情報化社会の発展を図る活動
- ⑬ 科学技術の振興を図る活動
- ⑭ 経済活動の活性化を図る活動
- ⑮ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

- ⑯ 消費者の保護を図る活動
- ⑰ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
- ⑱ その他

ハ. 研究申込の場合、代表研究者が大学・研究所・法人等の組織に所属される場合は、当該組織の所属機関の「長」^(注) から本件研究助成申込についてのご承認印を押捺頂いた上、ご送付下さい（申込書末尾書式の通り）。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、その協同研究者の所属機関の「長」の了承を得ておいて下さい。（後日、書面にて確認させて頂くことがあります）。

（注）例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。

③申込書類の提出と受付の確認

イ. 「助成申込書」の提出は、送付によります。

なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mail での申込受付は致しません。

ロ. 申込書類の送付（*印のものは必ず送付願います）

- ・*申込送付票 1部
- ・*申込書正本 1部
- ・*申込書副本 7部

正本、副本ともに片面印刷（コピー）、左肩上で各ホチキス留めして下さい。

- ・*法人・団体申込の場合は、定款・寄附行為等、役員名簿、資産負債の状況、活動状況がわかる案内書等を正本に添付して下さい。

なお、外部機関の自己評価ツールによる自己診断をされている場合は添付して下さい。

ハ. 応募申込には、本財団インターネットホームページ上で作成した「申込送付票」の添付が必須となりますので、ご注意ください。

ニ. 本財団で申込書類を受理しましたら、申込送付票に記載された連絡責任者にメールでご通知致します。応募期間の最終日以降 1 週間を過ぎても受理メールが届かない場合は、本財団事務局までご連絡下さい。

ホ. なお、Web 入力完了後に申込送付票に登録された基本情報の変更を希望される場合は、本財団事務局までご連絡下さい。

ヘ. ご提出頂いた申請書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承下さい。

注) 所属機関でまとめて送付され、機関宛に受付確認を希望される場合は上記送付物の他に以下のものを同封して下さい。

- ・80 円切手貼付の同所属機関宛住所・連絡先ご記入済みの返信用封筒
- ・申込者氏名一覧表（受付番号欄つき）

6. 個人情報取扱いについて

- ①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致しません。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

公益財団法人 三 菱 財 団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）

Tel. 東京（03）3214-5754

Fax. 東京（03）3215-7168

追記 参考資料として、本財団第41回以降（過去3年度）の助成先一覧を添付します。応募件数と同金額は以下の通りです。

平成22年度 383件 1,190百万円、同23年度 180件 487百万円、同24年度 280件 864百万円
以 上

平成24年12月

公益財団法人 三 菱 財 団

第41回（平成22年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
1	大阪府	大阪工業大学工学部 教授 赤 澤 堅 造	脳神経系の障害者が演奏し、共に楽しむ新しいバリアフリー電子楽器の開発	3,500,000円
2	東京都	特定非営利活動法人 電子メディアと知識の箱デジコム 理事長 新 井 千 晶	思春期の精神不安を背景としたネット依存の研究とインターネット犯罪回避プログラム	2,000,000円
3	愛知県	愛知教育大学養護教育講座 講師 五十嵐 哲 也	保健室登校児童生徒の教室復帰にはどのような援助が有効か？－児童生徒の状態像と学校環境に応じた支援策の特定－	800,000円
4	三重県	三重大学医学部附属病院 部長 内 田 恵 一	小児慢性疾患に対する在宅医療支援システムネットワークの構築	2,000,000円
5	千葉県	NPO法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大 嶋 巖	変革期における精神障害者福祉サービスの現状把握と発展可能性に関する調査研究	3,200,000円
6	大阪府	人工呼吸器をつけた子の親の会 (バクバクの会) 会長 大 塚 孝 司	地域で暮らすための医療的ケア研修事業	4,500,000円
7	大阪府	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか 理事長 葛 西 芙 紗	ネパール・シンズリ地域におけるリプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）推進のための現地NGOとの協働プロジェクト	2,000,000円
8	広島県	特定非営利活動法人ウイングかべ 理事長 勝 岡 勝 也	インクルーシブ社会の形成に向けた協働に関する実践・研究事業	2,100,000円
9	大阪府	特定非営利活動法人 視聴覚二重障害者福祉センターすまいる 理事長 かど 川 伸 一 郎	盲ろう者をはじめとしたユーザーフレンドリーな統合型ユニバーサルソフトウェアの研究・開発	2,600,000円
10	大阪府	関西大学人間健康学部 助教 金 子 絵 里 乃	ソーシャルワーカーのグリーンケア・実践モデルの構築	1,000,000円
11	東京都	社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター 理事長 かね だ 一 郎	聞こえない親が聞こえる子を育てるための子育て支援DVD作成事業	3,500,000円
12	東京都	特定非営利活動法人 緩和ケアサポートグループ 理事長 かわ 河 正 子	在宅療養者と家族に開かれた相談・くつろぎの場の創生	1,800,000円
13	京都府	同志社大学社会学部 教授 木 原 かつ 信	大学における自殺予防教育プログラム開発に関する研究	2,200,000円
14	東京都	東京大学大学院医学系研究科 研究生 木 村 美 也 子	障害児とそのきょうだい児養育における親の困難とニーズ、及び親の困難への対処資源に関する研究	1,200,000円

（代表研究者50音順、以下同じ。）

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
15	山梨県	山梨大学大学院医学工学総合研究部 准教授 小 谷 信 司	肢体不自由者のための視線入力によるコミュニケーション装置の研究と開発、評価	2,300,000円
16	埼玉県	特定非営利活動法人 日本点字技能師協会 理事長 小 山 光 廣	盲学校小学部理科の点字教科書を理解するための研修会	800,000円
17	東京都	財団法人家族計画国際協力財団 理事長 小 近 やす 泰 お 男	妊産婦の健康増進に有効な情報伝達手法に関する調査研究（ミャンマーを事例として）	1,500,000円
18	東京都	慶應義塾大学医学部 講師 齋 藤 康 一 郎	個々の喉摘者にとって最適な術後代用音声の選択とリハビリテーション	800,000円
19	兵庫県	姫路獨協大学医療保健学部 教授 酒 井 良 忠	マット型圧感知センサーを用いた歩行解析による歩行年齢算出法の開発と転倒リスク予測	1,500,000円
20	東京都	大妻女子大学社会情報学部 准教授 柴 田 邦 お み 臣	「介護職にやさしく、利用者に楽しい」介護福祉情報システムの実験的構築	1,300,000円
21	青森県	青森大学社会学部 教授 澁 谷 泰 秀	高齢者犯罪を防止するための再帰属訓練プログラムの開発・研究	1,800,000円
22	大阪府	大阪市立大学都市研究プラザ 准教授 全 泓 奎	社会的不利地域の地域再生に向けた支援モデル開発に関する研究－日韓の社会的不利地域を対象として－	1,200,000円
23	愛知県	特定非営利活動法人 外国人医療センター 理事長 杉 浦 ひろし 裕	NPO法人による無料健康相談会から見える在日外国人支援に必要な要素についての研究	1,000,000円
24	東京都	社会福祉法人桜雲会 理事長 高 橋 昌 巳	盲ろう者用電話、ヘレンケラーホンの開発と普及に関する事業	4,000,000円
25	東京都	特定非営利活動法人 日本高齢者虐待防止センター 理事長 田 中 荘 司	養護者による高齢者虐待の事例検討と従事者による高齢者虐待に関する現任研修を情報通信技術を用いて行う方法の研究	3,300,000円
26	東京都	日本社会事業大学社会福祉学部 准教授 田 村 真 ひろ 広	高校卒業者のライフコースにみる福祉就労の継続・展開・離脱に関する研究	800,000円
27	東京都	国立健康・栄養研究所栄養教育プログラム プロジェクトリーダー 手 嶋 と 志 こ 子	介護福祉施設における高齢者の食介護のための摂食機能測定スケールの開発	1,000,000円
28	東京都	財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 理事長 富 澤 りゅう 龍 いち 一	介護における事故・ヒヤリハットの再発防止を支援するシステムに関する研究	3,500,000円
29	宮城県	宮城県特別支援教育センター 主幹 中 村 よし 好 のり 則	聴覚障害児童生徒の数学的な見方・考え方・態度に関する調査研究	1,500,000円

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
30	東京都	首都大学東京人間健康科学研究科 准教授 樋 口 貴 広	周辺視野欠損者の安全な歩行支援に関する実験的検討：残存視覚機能を有効活用する視線方略とは	1,100,000円
31	岡山県	社会福祉法人同仁会 理事長 福 田 範 二	農業（雑穀）と福祉の融合によるユニバーサルデザイン支援事業	3,500,000円
32	愛知県	日本福祉大学障害学生支援センター センター長 藤 井 克 美	様々な障害学生とともに学ぶ授業支援ツールの開発－情報技術を導入した支援の活用と評価－	1,300,000円
33	埼玉県	特定非営利活動法人ほっとポット 代表理事 藤 田 孝 典	貧困を背景とした犯罪をなくすための緊急一時シェルター事業－居宅生活安定にむけた社会福祉士によるコーディネート支援－	2,600,000円
34	広島県	県立広島大学保健福祉学部 講師 坊 岡 峰 子	拡大代替コミュニケーションの活用に向けた評価方法の開発と実践的検証	2,600,000円
35	東京都	NPO法人PandA-J 代表 堀 江 まゆみ	触法アスペルガー症候群の支援と矯正に向けた福祉・メディア・司法のあり方の研究－基礎調査およびイギリス自閉症協会触法支援に関する啓発研修を通して－	3,800,000円
36	長野県	社会福祉法人日本聴導犬協会 会長 増 田 美 恵 子	「当事者」による「当事者」のための「聴導犬希望者にわかりやすい視覚的広報ツール整備事業」	2,300,000円
37	大阪府	大阪市立大学大学院工学研究科 教授 南 繁 行	市販の電動車いすに取り付ける衝突自動回避システムの開発	3,000,000円
38	京都府	京都大学大学院理学研究科 教授 額 重 慎	バリアフリー天文科学絵本の開発・調査研究	2,600,000円
39	東京都	東京大学大学院医学系研究科 講師 宮 本 有 紀	日本版IPS(Intentional Peer Support)の開発と評価－サービス利用者と援助者の新たな関係－	1,200,000円
40	東京都	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 部長 山 田 光 彦	内科外来を受診する高齢患者におけるうつ病の自然経過についての観察研究	1,800,000円
41	神奈川県	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授 山 中 俊 治	美しいスポーツ用義足	3,500,000円
42	東京都	東京大学大学院医学系研究科 特任助教 吉 江 悟	病院患者相談窓口が果たす機能の実態とあり方に関する調査研究－患者と病院・制度の間に立つ者として－	2,000,000円
合 計				42件 90,000,000円

第42回（平成23年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
1	島根県	社会福祉法人桑友 理事 青 山 貴 彦	障害者就業・生活支援センターにおける相談支援（インテーク・アセスメント・プランニング）に関する実践マニュアルの研究開発	1,200,000円
2	大分県	大分県立国東高等学校 教諭 浅 野 昌 子	高校生による「元気な町づくり」プロジェクト「食」と「歌」を活用した異世代（幼児・小中学生・高齢者・地域の方々）を繋ぐ交流活動	2,400,000円
3	京都府	京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター 特任准教授 池 田 宏 史	自動車運転時に使用する車いす使用者のための体幹保持装置の開発	2,500,000円
4	福井県	福井大学大学院教育学研究科 教授 石井 バークマン あさこ 麻子	盲重複障害者施設における高齢期支援に関する研究	2,300,000円
5	広島県	広島市立大学国際学部 講師 岩 田 一 成	EPA外国人看護師候補者に対する国家試験対策のための基礎研究	800,000円
6	東京都	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長 大 橋 謙 策	独居高齢者へのアウトリーチによる予防的支援についてのコミュニティソーシャルワークのスキル開発	1,600,000円
7	東京都	公益財団法人東京YWCA 代表理事 川 戸 れい子	DV被害者の支援者のバーンアウト対策に対する有効なプログラムの開発・実施事業	4,000,000円
8	東京都	首都大学東京大学院 システムデザイン研究科 教授 串 山 久美子	触って楽しいインタラクティブな触聴覚体験型教材の開発	2,400,000円
9	東京都	「エクセレントNPO」をめざそう 市民会議 共同代表 國 松 たか じ次	非営利組織の評価基準の普及事業－非営利セクターの信頼性向上のために－	2,200,000円
10	千葉県	淑徳大学総合福祉学部 准教授 黒 田 美 保	発達障害への一般生徒の理解を促進するための基礎的研究	1,100,000円
11	京都府	佛教大学福祉教育開発センター 講師 後 藤 ゆき 功	地域における災害時要援護者支援の仕組み構築に関する研究	1,600,000円
12	東京都	日本社会事業大学社会福祉学部 教授 斉 藤 くるみ	ろう・難聴の高校生の進学支援－高校生と親・教師・大学教員・学生ボランティア・塾講師・ソーシャルワーカーをつなぐe-ポートフォリオの開発を通して	3,600,000円
13	千葉県	帝京平成大学地域医療学部 講師 斉 藤 こと 子	在宅や福祉施設における容易で簡便な歩行能力推定方法の研究	1,000,000円

（代表研究者50音順、以下同じ。）

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
14	岩手県	岩手県立大学社会福祉学部 准教授 咲間 まり子	国際結婚における母方母語と文化の継承における実践的検証ー岩手県における在日外国人の動向を通してー	1,000,000円
15	東京都	東京慈恵会医科大学医学部 助教 笹井 やす靖 子	在宅介護における家族介護者の健康問題とQOLの実態ー生理・生化学的および医療経済的指標を用いた介護者の無償ケアの評価ー	2,200,000円
16	東京都	東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 しまだ ちほ穂	高齢者施設における看取りケアの量と質の拡充に向けた実践的研究	1,600,000円
17	石川県	金沢大学医薬保健研究域 教授 しみず じゅんいち市	視覚障害者の生体能力を生かした白杖の開発と実証的検討	2,200,000円
18	茨城県	筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授 すすき かつむ	高齢者の購買難民化リスクに対する商業施設の適正な配置構造に関する研究	1,500,000円
19	福岡県	特定非営利活動法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット 代表理事 すすき まさかず和	視覚障害がある生徒たちのための「科学ヘジヤンプ・サマーキャンプ」	2,200,000円
20	沖縄県	一般社団法人K u k u r u 代表理事 すすき めぐみ恵	医療的ケアが必要な子どもの在宅生活を支える、出張型レスパイトサービスの構築	2,300,000円
21	東京都	東京都立六本木高等学校 副校長 ちば しょうご吾	若者の自立支援方法の分類とその効果に関する実証研究	1,100,000円
22	千葉県	東京電機大学先端工学研究所 助教 とよむら あきら	吃音（どもり）の欧米型流暢性促進プログラムの日本語話者への導入の試み	3,100,000円
23	大阪府	大阪府立大学大学院工学研究科 助教 なかがわ ちひろ	高齢者向けパーソナルモビリティの運転アシストシステムの開発	1,600,000円
24	東京都	東京大学大学院総合文化研究科 教授 なかざわ きみたか孝	ノルディックウォークが高齢者および歩行障害者の歩容改善に与える効果	2,400,000円
25	大阪府	特定非営利活動法人 福祉ワーカーズ泉ヶ丘ホープ 事務局長 なかむら よしや哉	高齢化・「オールドタウン」化するニュータウン地区における、住宅の協同化を核とした、近隣住区のケア型再生の試みに関する調査研究	800,000円
26	東京都	特定非営利活動法人難民支援協会 代表理事 なかむら よしゆき幸	在日難民を対象とした収容代替措置のための総合支援体制の整備/構築	2,500,000円
27	大阪府	大阪府立大学看護学部 教授 ならぎの ひろみ美	被虐待児に対する環境療法的アプローチによるケアモデルの構築	1,200,000円

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
28	京都府	京都大学大学院医学研究科 准教授 ぬま べ ひろ なお直 沼 部 博	日本における先天異常症候群関連の疾病情報ならびに患者会情報の収集と公開	2,700,000円
29	愛知県	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 准教授 はら だ まさ ゆき幸 原 田 昌	視覚障害者の一人歩行のための感覚・知覚情報を盛り込んだ触地図本の開発	1,200,000円
30	東京都	特定非営利活動法人WEL'S新木場 理事長 はる た ふみ お夫 春 田 文	企業内授産施設運営の実践研究と普及啓発事業	1,100,000円
31	茨城県	筑波技術大学産業技術学部 教授 ひら が る み美 平 賀 瑠	聴覚障害者の音楽聴取についての基礎的研究	1,100,000円
32	東京都	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 会長 ふる かわ てい じ ろう 古 川 貞 二 郎	第20回全国ボランティアフェスティバル「国際シンポジウム」の開催及び「企画展示」の実施、「啓発パンフレット」及び「報告書」の作成による啓発	2,000,000円
33	神奈川県	点字学習を支援する会 会長 みち むら しず え江 道 村 静	『視覚障害者の漢字学習（中学校編）』冊子作成ならびに普及	4,000,000円
34	北海道	北海道大学大学院医学研究科 客員研究員 やぎゆ う かず より自 柳 生 一	読字書字障害児の体系的教育支援法の開発：脳機能検査を用いて	1,800,000円
35	京都府	立命館大学産業社会学部 教授 やま もと こう へい平 山 本 耕	ひきこもる若者を対象とするピアアウトリーチ支援者養成に関する研究	3,700,000円
合 計			35件	70,000,000円

第43回（平成24年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
1	大阪府	大阪工業大学工学部 教授 赤 澤 けん ぞう 造	年齢と障害種を越えて共に楽しみ学ぶ 電子楽器の開発	3,200,000円
2	山形県	社会福祉法人月山福祉会 理事長 石 川 いち ろう 郎	地域の未利用資源をリサイクル飼料と して活用した環境と福祉の協働に関す る研究	2,500,000円
3	静岡県	静岡大学教育学部 助教 井 出 とも ひろ 博	児童養護施設年長児に対するキャリ ア・カウンセリング・プログラムの開 発	1,500,000円
4	東京都	特定非営利活動法人 視覚障害者芸術活動推進委員会 理事長 岩 さき 清 きよし	触察プロジェクトII「地震・火山・津 波」のしくみ	4,000,000円
5	大阪府	大阪府立大学看護学部 教授 うえ の まさ 江 え	子ども虐待による死亡を予防するた めの保健師への研修プログラムの開発と 評価	1,600,000円
6	大阪府	関西医療大学保健看護学部 講師 おお はし 純 純 こ	RCTを用いた幼児虐待に及ぶ母親に効果 があるコーチングプログラムの開発	1,500,000円
7	茨城県	筑波大学医学医療系 准教授 おか だ よし え 詠	看護師の認知行動療法実践者の養成の ための教育プログラムの開発	1,700,000円
8	福岡県	福岡女学院大学人間関係学部 講師 おか はな き いち ろう 郎	放課後児童クラブにおける発達障害児 童の支援システム構築に関する研究	1,200,000円
9	群馬県	上武大学看護学部 教授 お 小 さわ よし こ 子	若年認知症を親に持つ子どもの支援方 法の構築	1,400,000円
10	東京都	東京医科大学病院 准教授 お 織 だ じゅん 順	終末期医療、臓器提供時の医療者－患 者家族のコミュニケーション・意志決 定プロセス分析とサポートツールの開 発	3,200,000円
11	東京都	日本障害者協議会 代表 かつ また かず お 夫	わが国における社会支援雇用を確立 し、障害者の多様な就労を構築するた めの調査・研究	2,500,000円
12	千葉県	NPO法人 成年後見センターしぐなるあいず 代表者理事 かま だ たか よ 代	成年後見制度における「市民後見」へ の期待と課題についての研究	1,000,000円
13	東京都	国立精神・神経医療研究センター 自殺予防総合対策センター 室長 かわ の けん じ 治	中学校における自殺予防教育プログラ ム“GRIP”の開発	1,000,000円

(代表研究者50音順、以下同じ。)

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
14	東京都	日本医科大学呼吸ケアクリニック 特任教授 木 田 厚 瑞	大規模災害時に備えたCOPD患者の新しい日常教育のありかたの構築に関する研究	3,000,000円
15	京都府	京都市芸繊維大学 先端ファイプロ科学部門 准教授 桑 原 のり 彰	車いす利用者のための災害時における避難所バリアフリー情報データベース化	2,100,000円
16	山梨県	山梨大学大学院医学工学総合研究部 准教授 小 谷 信 司	脳波と光トポグラフィによる肢体不自由者自立移動支援システムの研究と開発、評価	3,600,000円
17	東京都	慶應義塾大学看護医療学部 教授 小 松 ひろ 子	がん経験者のワークライフ充実をめざす認知フィットネスケア	2,500,000円
18	東京都	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 研究員 小 松 よう 子	精神科入院医療における患者参加型ケアに関する基盤研究	1,900,000円
19	熊本県	熊本大学教育学部 准教授 さい 齋 とう 藤 かず 和 や 也	強く噛んで正しく飲み込む一咬筋深部感覚を利用した不顕性誤嚥防止訓練方法の確立	2,500,000円
20	東京都	上智大学総合人間科学部 特別研究員R P D 佐 さ き き 木 あや 綾 子	がん治療・療養中の親の子育て支援に関する調査研究事業	1,100,000円
21	新潟県	新潟医療福祉大学医療技術学部 准教授 すず 鈴 き 木 まこと 誠	高齢アルツハイマー病患者に対する支援プログラムの構築：筋力および生活自立度の改善を目指して	3,200,000円
22	山梨県	山梨大学総合分析実験センター 助教 すず 鈴 き 木 ゆたか 裕	感音性難聴者の危険予知に関する調査とその改善法に関する研究	1,500,000円
23	東京都	特定非営利活動法人 東京英語いのちの電話 クリニカル・ ディレクター リンダ・セムリツ	外国人コミュニティーにおける子どもと家族のための特別支援プログラム	700,000円
24	愛媛県	愛媛大学医学部附属病院 講師 たか 高 はし 橋 とし 敏 あき 明	小・中学校における学校健診の枠組みでの新しい運動器検診システムの確立と全国実施に向けての実践的研究事業	2,200,000円
25	東京都	特定非営利活動法人 セカンドチャンス！ 代表 つ 津 とみ 富 ひろし 宏	少年院出身者の社会復帰への当事者による支援活動の推進	2,000,000円
26	兵庫県	兵庫医療大学看護学部 准教授 とみ 富 なが 永 ま 真 き 己	Acceptance and Commitment Therapy を用いたメンタルヘルス不全による休職者の復職支援ツール「WEBサイト版のリワークプログラム」の開発と有用性の検討	1,800,000円
27	大阪府	特定非営利活動法人フォロ 代表理事 はな 花 い 井 のり 紀 子	フリースクールにおけるスクールソーシャルワーク導入の基盤整備－生活問題を抱える不登校の子ども・家族に対する福祉的支援への模索－	1,000,000円

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
28	大阪府	社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事長 牧 里 毎 治	多文化な子育てを支援する専門職等に 「やさしい日本語」を広げるための ツール開発ならびに普及	1,100,000円
29	広島県	県立広島大学保健福祉学部 教授 三 原 博 光	大学における知的障害者の就労支援のモデル の検証－大学と障害者事業所の共同製品開発 及び大学の食堂における知的障害者の就労体 験の取り組みから－	900,000円
30	東京都	首都大学東京都市教養学部 准教授 室 田 信 一	困難事例に対応する地域を基盤とした セーフティネット機能の解明	2,800,000円
31	神奈川県	被災者支援研究会 代表 山 崎 美 貴 子	東日本大震災における生活支援相談員 の支援課題に関する研究－生活支援相 談員の研修・スーパービジョンプログ ラムの開発をめざして－	1,700,000円
32	東京都	東京電機大学未来科学部 准教授 山 田 あ す か	「保育の質」の検証にもとづく保育拠点と 都市空間の環境づくりに関する研究	2,000,000円
33	東京都	慶應義塾大学文学部 教授 山 本 淳 一	発達支援の専門性向上のための映像デー タベースの構築と通信コンサルテーショ ン	3,400,000円
34	群馬県	群馬大学大学院保健学研究科 助教 吉 田 朋 美	ラオスにおける保健医療基盤整備に向 けての第一歩として－保健医療分野の 人材育成と検診システムの構築－	1,400,000円
35	新潟県	新潟大学工学部 准教授 渡 辺 哲 也	J I S第3水準及びJ I S第4水準の 漢字を対象とした視覚障害者向け詳細 読み及び構成読みの研究開発	1,300,000円
合 計			35件	70,000,000円